

いわいの里から未来をつくる

わいわい

WA-iwai

1

January 2013
No.191

ホームページ URL: <http://www.wa-iwai.net/>



わが家のBOSS
楽しいことがいっぱい
紹介は14ページに
掲載しています

特集2

特集1

JA県下統一紙面
農業・くらしの絆ゆずりづくり

巳年生まれ、
今年の抱負

6

3

| | |
|-----------|----|
| 組合長 年頭所感 | 2 |
| 特集 1 | 3 |
| 特集 2 | 6 |
| 良好メール | 10 |
| いわいの里に生きる | 12 |
| わいわい広場 | 14 |

| | |
|-------------|----|
| 営農・畜産情報 | 16 |
| JA 情報 | 18 |
| 読者ページ | 19 |
| 新総代名簿 | 20 |
| 今月のお知らせ | 22 |
| いわいの恵みクッキング | 24 |



那須野 秀幸さん
ひでゆき 昭和52年10月生まれ 東山町河津

安心して生活できる基盤を

- 1 目標にしていた試験があったので、それに向けて集中した1年でした。
- 2 まだまだ若いつもりなのですが、早いものですね。
- 3 昨年、一昨年とできなかった趣味を充実させる!
- 4 今は仕事。
- 5 安心して生活できる基盤をお願いします。



菅原 久美子さん
みこ 昭和28年1月生まれ 川崎町薄衣

孫に会うことが楽しみ

- 1 3人の息子がいますが全員結婚したので嬉しい年でした。
- 2 昔、想像していた60歳とは違い、なってみるとまだまだ前向きに頑張れます。バレーの監督もしているので体力には自信があります。
- 3 生き生きサロンやキューピーサロンのお世話をすること。(キューピーサロンは、川崎町の施設で、保育園に入る前の子どもとふれあう活動)
- 4 今年は孫が1人増えて4人になります。孫に会うことが楽しみです。
- 5 安定した仕事、若い方が働ける職場があれば地元が活気づくと思います。



小野 恵美さん
めぐみ 平成元年6月生まれ 千歳町小梨

笑顔でがんばる年に!

- 1 いろんなことがあった1年でした。良い所も悪い所も、自分を見直すことができた1年だったと思います。
- 2 良くも悪くも一日一日を大切に過ごしたい。
- 3 仲間や家族を大切に、いつも感謝の気持ちを忘れずみんな楽しく過ごしたい。大人としてまだまだですが、一つ一つ今年も笑顔で頑張りたいと思います。
- 4 仕事です。ステキな先輩方と仕事ができるとても楽しいです。いい事ばかりじゃないですが、毎日が勉強、新しい発見です。これからもレベルアップをし、先輩のようになれるのが目標です。
- 5 地域に関わる機会があまりなかったものでこれから参加していきたいです。イベントがあれば行きたいです!!



佐藤 宝造さん
ほうぞう 昭和16年10月生まれ 千歳町磐清水

地域内がより良い方向に進むように

- 1 地域の役職に少々携わりながら、農業とアルバイトなど負多暇なしで1年間過ごした。
- 2 昔の人がよく、「70歳を境に体力が衰える」という話をされたが、自分がその年になってしまった。
- 3 今年も家族「健康第一」で過ごしたい。今年も農業とアルバイトで頑張る。
- 4 地域活動(皆さんの御協力をお願いしたい) 昨年は県老人スポーツ大会に出場したが可能なら今年も...
- 5 老人世帯や1人暮らしの方々を回って話を聞くと、現実には地域内では田んぼのことや草刈り等々、家では米作りができないという声を聞きませす。何とか地域内と関係機関の相談をもって、より良い方向に進むように!!



藤原 台子さん
たいこ 昭和40年7月生まれ 室根町折壁

一番は仕事を一生懸命頑張ること

- 1 今年もいろんなことがあった年でした。
- 2 もうこんな年? って思ってしまう。いつまでも元気でいたいですね!
- 3 家族の健康。
- 4 今、一番は仕事を一生懸命頑張ること。
- 5 農家の皆さんが安心して農業をできるようにしてほしい。



山口 俊秋さん
としあき 昭和52年11月生まれ 藤沢町保呂羽

明るく過ごしたい

- 1 公私共に忙しく、あつという間に1年が過ぎました。
- 2 特にはないです。
- 3 明るい話題の少ない世の中ですが、気持ちだけは暗くならず、明るく過ごしたいと思えます。
- 4 子どもの成長を見ること。
- 5 「JAふれあいフェスタ」のようなイベントを今後もどんどん開催してほしい。



小野寺 初男さん
はつお 昭和16年2月生まれ 室根町津谷川

仲間との会話が一番

- 1 毎日テレビを見ると、大震災からの復興に向けて行政やボランティア等が被災者のために頑張っている様子が報道されていますが、被災者側からは「早く何とかしてほしい」との声も多く聞かれます。復興にはどのくらい時間が掛かるのでしょうか。また、農業もどのように変わっていくのか気懸かりです。
- 2 何を言っても「年月だけが早いな」と思うようになりました。自分を信じて何とか若い人たちががんばろうと思います。
- 3 小菊を作って6年になります。毎年、皆さんと旅行をしています。今年も良い花を作り、また市場見学に仲間と行きたいと思っています。時間があれば温泉にも行きたいです。
- 4 地域のの人たちと一緒に作業をしたり、みんなで集まること。花作りの仲間とさまざまな話をすることが一番です。
- 5 私は今、退職後の担い手のような気持ちで毎日仕事をしています。JAの皆さんは組合員から何かほしいと言われた時、すぐにありますと言えるように、季節の先取りをして品物などを用意してほしい。忙しいときは配達までしてくれてありがとう。



岩淵 三枝子さん
みえこ 昭和28年10月生まれ 東山町長坂

人生まだまだこれから

- 1 地域の役員活動に追われ忙しい1年でしたが、その中で国内旅行を3回ほどしましたので充実した1年でした。
- 2 もう還暦と思うよりも、「人生まだまだこれから」と思っています。
- 3 今まで通り健康に留意しながら何事にも全力で頑張りたいです。
- 4 「ワークハウス雲」の通所施設で宅配弁当の調理を担当していますが、今年もおいしい弁当を作るよう頑張りたいです。
- 5 地域に密着した愛されるJAでいてください。



熊谷 格人さん
かくと 昭和40年1月生まれ 大東町曾慶

新しいことにチャレンジしたい

- 1 何かバタバタしてあつという間の1年でした。
- 2 特にはないですが、時間の過ぎるのが早く感じます。
- 3 何か新しいことにチャレンジしてみたい。(何が問題...)
- 4 パソコン(インターネット)
- 5 農業に関する若手の育成に力をいれてほしい。



小林 翔哉さん(兄) 飛翔さん(弟) 右
しょうや つばさ 平成13年6月生まれ(双子) 門崎小5年生

川崎小学校の第1回の6年生として頑張りたい

- 1 野球で地区大会を突破して、けんじワールド大会と新人戦の2つの大会で県大会に行けました。
- 2 薄衣小と川崎小が統合して川崎小学校になるので第1回の6年生として頑張りたいです。
- 3 野球で県大会に行つて優勝することです。
- 4 野球!
- 5 門崎小学校での田植えや稲刈りが楽しかったので継続してください。

質問の内容は...

- 1 2012年を振り返って
- 2 年男・年女になって思うこと
- 3 今年の抱負
- 4 今、一番夢中になっていること
- 5 地域や市、JAに望むこと

地域に密着しているJAだからこそできること

JAいわてグループでは3年に一度、JA大会を行っています。これは、JAの組合員、役職員が向こう3年間、組合員の営農・生活を良くするためにこういう方向に向かって行こう！という大きな方針を決定するものです。

今大会のテーマは「協同」でつながり「絆」を農を通して地域とともに生きる」としました。

これは、東日本大震災で改めて「つながり」や「絆」の大切さを身にしみて感じるとともに、私たちは地域とともに生きる組織として、農業だけでなく、地域づくりに貢献していく組織であることを再認識したからです。

そうしたことから、今大会では、JAの得意分野を生かして「くらしの活動」に力を入れていくことも決まりました。たとえば、食や農業に関する教育活動や健康管理活動、子育て支援、女性の学ぶ場の提供など…。

JAは地域の方々と一緒に盛り上がる活動に一生懸命、工夫を凝らしながら取り組み、皆さんに喜ばれ、頼りにされる組織であり続けるよう行動します。



米にちなんで88mの長さになるのり巻きを作った2012JAまつり大東会場の「豊年のり巻き88作戦」

農業・くらしの絆づくり

JAがずっと前から抱えている思い「農を通して地域とともに生きる」。昨年11月に開かれた第43回JA岩手県大会では、この思いをもっと前面に出していこう、という決議がなされました。農業だけでなく、地域のみなさんのくらしにもっと貢献したい。県内8JAの先立つ取り組みをご紹介します。

JA県下統一誌面

新しいわて、いわて中央、いわて花巻、岩手ふるさと、江刺、おふなと、いわて県、いわて南、岩手県中央

地元でとれたものを消費者にお届けしたい・・・

JAいわて南では女性部一関協議会「田園工房」の加工研究グループ5人が平成24年9月から、オリジナル加工品をAコープいちのせき店で販売しています。

第一弾で販売した「しそ巻き南蛮味噌」は、すべて自分たちが収穫したものを使っているこだわりの一品。1カ月で3串入りパックを560パック販売し、25年2月には東京での販売を予定しています。代表の佐藤節子さんは「ここまで消費者の皆さんに評価してもらえてうれしい。今度は、漬物や味噌の加工品を手がけていきたい」とほります。

この取り組みは「地元でとれた、安全なものを食べたい・食べてもらいたい」という、食卓を守る女性ならではの視点や、生産者と消費者の「顔の見える」関係から築かれる「安心感」へのこだわりから実現したものです。消費者の求める安心に応えるため、地域に根ざして活動するJA女性部員がこれからも「食」を守っていきます。

絆02

JAいわて南



心を込めて商品を包装するグループのメンバー

農業の魅力伝えるJA新しいわて女性部松尾中央支部の取り組み

JA新しいわて女性部松尾中央支部では毎年八幡平市野駄の市立松野小学校で児童の農業体験をサポートしています。

同校での食育活動は今年で8年目。平成24年は種まきを6月に行い、部員が見守る中、3年生が枝豆と大豆の種を、4年生はジャガイモとニンジンの種をそれぞれまきました。

そして9月、いよいよ収穫の日。今年は大豊作で、3、4年生ともにたくさんの野菜を採ることができました。子どもたちからは「もっと少ないかと思っていたのでびっくり」、「シチューにして食べたい」などの声が挙がり、収穫の喜びを満喫。野菜は、収穫祭でカレーなどの食材としておいしくいただいたほか、加工・販売の体験にも活用されます。

同支部長の高橋キミ子さんは「子どもたちに農業を教えるだけでなく、部の活性化にもつながっているのがうれしい」と話し、今後も女性部だからこそできる活動に取り組んでいきます。

絆03

JA新しいわて



女性部員と一緒に、たくさんのジャガイモ、ニンジン収穫した松野小4年生の児童たち

絆01

JAいわい東



おにぎりや牛乳、ミニトマトなど食べる早さを競った2012JAまつり千厩会場の「地場産品消費拡大競技」

JAいわい東では、JAの総合力を發揮した感謝の集いである「JAまつり」を9月から11月にかけて、管内6つの営農センターを拠点に毎年開催しています。たくさんの方々が組合員や組合員家族、地域住民などが各地区のJAまつりに参加し、地域のふれあいの場となっています。平成24年度は全体で、のべ7500余人が来場しました。

JAまつりは、JA合併以前から旧JAでそれぞれ行ってきたJAの伝統行事。各農家組合をはじめ女性部、青年部、生産組織などを構成委員に加えた実行委員会を設置し、地域・組織ぐるみで取り組んでいます。

各地区では農家組合対抗の玉入れやなわとび、地場産品を食する競技や芸能発表など組合員参加型のイベントをはじめ、地元小中学校や幼稚園などによる太鼓や吹奏楽の演奏、県南から宮城県までの広い地域から参加する

よさこい演舞などでJAまつりを盛り上げています。また、女性部食堂やポップコーン、やきとりなどを販売する青年部コーナー、集落営農組織の農産物販売コーナー、生産・生活資材や農機具を展示販売するなど地域色、JAらしさを全面に出しています。

23年度以降は、東日本大震災の津波で被災し、管内の仮設住宅などに移り住む方々に昼食券を配るなどJAまつりに招待し、交流を深める取り組みも行っています。

このように、農家組合や女性部、青年部、生産組織、地域住民が一堂に会したJAまつりは、JAや地域にとっても重要な食農教育や協同活動の取り組みの場のひとつです。

今後も、営農センターを拠点に地域ごとに特色を生かしながら、時代に即した企画で、組合員とともに地域が元気になれるような活動を展開してまいります。

地域に密着したJAの消防活動 地域ぐるみでの防火活動

JA江刺では地域の防災活動を自主的に行う消防団員を兼務する職員が、各部署・支所・営農センターにそれぞれ所属しています。この職員たちは地域で火災や災害が起きれば、すぐに現場に駆けつけ、地域住民の安全な暮らしを守っている職員です。年々、消防団員が減少していると言われていた中、当JAでは若手職員の率先した入団を呼びかけ、地域との関わり合いを深めていこうと努めています。このうち広瀬営農センターでは2人の職員が消防団員を兼務し、地域ぐるみの防災活動に携わっています。

毎年開催している「幼年消防クラブ防火パレード」では、営農センターも協力。菅野直人所長が自身の消防団活動を踏まえ「火遊びは絶対やめましょう」と呼びかけ、子どもたちの防災意識を高めました。

今後もJAでは、地域に密着した防災活動に努め、地域住民の暮らしを支えていきます。

絆07 JA江刺



地域ぐるみで防災を呼びかける「幼年消防クラブ防火パレード」

組合員や地域住民との絆を深める 地域に密着した「くらしの活動」

絆04 JAいわて中央



窓口職員との会話を楽しむ組合員

組合員や地域住民とのつながりを深め、地域の活性化と組織基盤の拡充を目指そうと、JAいわて中央では今年度から支所や出張所を拠点にした「くらしの活動」を展開しています。各地域の特色を活かし、支所長杯争奪バークゴルフ大会の開催や地元の雪合戦協会の支援など、多様な活動を行っています。

紫波町にある志和支所・水分出張所では、管内の組合員や地域住民を対象に「JA！JA！JA！ウォーキング」と題し、くらしの活動を展開しています。先着60人に億歩計を配布し、期間内に既定の歩数である10万歩、20万歩、30万歩に達成した時点で来店していただき、ご当地ならではの特産品を記念品として贈るものです。参加者は「支所に行きやすくなりました」「窓口職員との会話が増えて嬉しいです」と話しており、くらしの活動をきっかけにJAと組合員、地域住民との交流が進んでいます。

しゃくなげの湯っこで楽しく健康づくり

JAおおふなどでは平成13年から「温泉ミニデイサービス」を実施し、入浴や健康チェックなど、高齢者のみなさまに様々なサービスを提供しています。

このサービスは、大船渡市日頃市町の「しゃくなげの湯っこ五葉温泉」を利用し、毎月2〜3回、各地域別に行われます。比較的元気で介護を必要としない高齢者を五葉温泉に送り、入浴等をしていただくとともに、介護予防・生きがい活動支援となる様々なサービスを実施し、要介護状態への進行や閉じこもりを防止して、健康で安心して暮らせるよう支援することを目的としています。

利用者の皆さんは、このサービスに参加し、「新しい友人や話し相手があった」、「体の調子が良くなった」と話しています。JAおおふなどは、これからも利用者の皆さんに楽しんでいただけるサービスを提供してまいります。

絆08 JAおおふなど



大船渡市の保健師や看護師による健康講座も好評で、様々なアドバイスや体操を行っています

後継者が地域農業の大切さを実感 はなまき Kid's 農業塾

絆05 JAいわて花巻



ふるまう「きなこ餅」の準備をする子どもたち

JAいわて花巻では「はなまきKid's農業塾」という食農教育スクールを平成22年から開校しています。

この塾は、食料供給を担う農業・農業者の重要性を早い時期に次代を担う子どもたちに植え付け、地域リーダーとしての自覚を芽生えさせるもの。首都圏での販売促進やイベント実演などを通じて、消費地で地元農産物が販売される様子を感じ、両親と地域、そして生産される農畜産物に誇りをもってもらうよう、人づくりを進めています。

対象者は管内の小学校5・6年生。「家の光」の普及率25%以上の支店を対象に農家組合長やJA青年部・女性部の協議により、各支店から1名を推薦してもらっています。

子どもたちが、いわて花巻をPRする場所は、姉妹提携を結んでいるJA横浜の農産物直売所・ハマツ子メルカートきた店（横浜市区）やJA子会社ハヤチネフーズ（株）の「飲むヨーグルト」の試食提供や「きなこ餅」のふるまいをしています。



農業がある住みよい社会をめざし JA役職員、組合員がみんなで考え、行動を

次年度から本格的に力を入れて取り組む「くらしの活動」ですが、県内の各JAにおいて、以前から行なっている取り組みの本質が「絆」を深めるものであることが少なくありません。しかし、社会の変化によって、これらの取り組みが現在を生きる地域のみなさんのニーズを一度に満たすことは難しい世の中になってきています。

ここで注目したいのがJAの特徴です。JAが行う取り組みは「組合員の、組合員による、組合員のための取り組み」であり、JAと組合員の関係は、決してお店とお客様の関係ではないということです。

JA役職員が組合員のみなさんへ積極的にさまざまな提案をしていくのはもちろんですが、JAの構成員であり、農業の生活現場をよく知っている組合員のみなさんからの提案がより重要であり、JAではそのような相互のやりとりがスムーズにできる環境づくりを進めてまいります。農のある住みよい社会をめざし、ともに考え行動してまいります。

産直で地域の絆をより強く

JA岩手ふるさとでは平成24年10月1日、レストランやベーカリー・アイス工房も備えた大型産直施設「産直来夢くん」をオープンしました。初日には約1万人が来場。以来、管内外から多くの地域住民・消費者が訪れ、買い物や食事を楽しんでいます。

直売所には、会員が毎朝持ち込む新鮮な農産物はもちろん、広田湾から届く新鮮な魚介類や加工品などが並び、毎回新たな発見があります。

ケールと芽キャベツを交配させた新野菜「チヴェール」を出荷する白石廣さんは、出荷時に消費者と交流を深め「消費者に調理方法やレシピなどチヴェールの活用方法をもっと知ってもらいたい」と意欲的に話します。

今月には4種類のいちご狩りが楽しめる観光農園をオープンします。今後も季節ごとの農産物をはじめ海産物の販売、様々なイベントの開催などを展開してまいります。

絆06 JA岩手ふるさと



自身が出荷しているチヴェールの調理方法などについて消費者に説明する生産者の白石さん

マーケティングの実情を学ぶ 千厩高校でJA職員の出前授業



千厩高校の生産技術科・生産科学コース3年生17人は、流通現場に詳しいJA農政対策課・販売促進チームの荒川透マネージャーを講師に招き、農業経営を学んでいます。生産した青果物の流通、マーケティング、農業簿記、申告税務など農業の生産や流通について1月16日までの計5回の授業で、今年度9年目になります。

11月28日に行われた初日のテーマは青果物流通。価格構成や代金決済、集出荷など流通の仕組みなどを説明しながら、荒川マネージャーは「作ったものを売るのはなく、売れるものを作ることが大事」と話しました。

生徒の矢尾板祥之さんは「実際に現場で働いているJA職員の方が教えてくれるのが、普段の授業とは違った実情を知ることができる」と話しました。

今年は草地除染の肥料袋の回収も 農業用廃プラ回収



JAや県、市、たばこ耕作組合などで構成する一関地方農林業振興協議会の園芸特産部会は12月11日、農業用使用済み廃プラスチック類・回収作業をJA管内3カ所で行いました。

今年度は、放射能問題による牧草の利用自粛によりラップフィルムの回収が例年より少なく、牧草地再生対策事業で供給された肥料袋回収などの特徴が見られました。

JA南部園芸センターでは、塩化ビニールやポリエチレン、マルチ、ラップフィルムなどを載せた農家の軽トラックが、指定の回収場所に列を連ね、関係者らが分類して数量を確認しました。トマト生産農家の40代女性は「今年は台風でハウスの屋根ビニールが壊れたので、ビニールの廃棄が増えた」と話していました。

ミニ門松で正月飾りを華やかに JA女性部川崎支部



JA女性部川崎中央支部は12月7日、川崎支店でミニ門松講習会を開きました。工房でんとう虫の佐藤豊子先生を講師に迎え、参加した部員7人は門松作り初挑戦。ごさの縫い目を取る作業に苦戦しながらも、先生からポイントを教えてもらおうと、上手にできるようになりました。

ミニ門松の作り方は、空き缶の高さに合わせてごさを切り、巻きつけて紐を結んでまとめ、3本ひと組にした竹を動かさないように固定。缶の中に立てて周りにオアシスを入れて松葉や縁起物、折り紙で華やかに飾るとい手順です。

佐藤先生は「家に帰ってから南天や梅の枝、生花を使うと華やかになる」と話しました。

JA総合営農センター起工式 営農拠点施設として2月末の完成予定



JAは12月13日、大東町摺沢に建設する総合営農センターの起工式を行いました。次年度からの利用に向け、2013年2月末の完成を予定します。

起工式にはJA役員や農家組合、女性部代表者や工事関係業者ら約30人が出席。神事を行い、安全な施設工事を祈願しました。鈴木昭男組合長は「震災以降は仮移転で組合員には不便を掛けているが、年度内の完成予定にこぎ着けた。新しい営農拠点施設としてしっかりと構えていきたい」と話しました。

新センターは、旧事務所の南側に建設。鉄骨平屋建て、床面積は826平方メートル。営農部と畜産部が業務を行う事務室のほか、60人以上を収容できる第1会議室をはじめ、会議室3室などを設備します。

川崎産リンゴでカップケーキ作り JA川崎営農センター「あぐりきっず」



「おいしくできました！」と笑顔を見せる参加者

JA川崎営農センターは12月26日、今年度2回目の「あぐりきっず」を川崎公民館で開き、川崎産リンゴを使ったカップケーキ作りを行いました。

地元小学生6人が参加し、JA生活センターの菅原君代さんが指導。リンゴの皮をむき、いちよう切りにして焦がさないように煮詰め、牛乳とむしパン粉で混ぜて蒸かしました。薄衣小学校4年生の米倉月さんは「みんなと一緒に作るの楽しい」と笑顔を見せました。菅原さんは「今回の実習で少しでも包丁の使い方に慣れてリンゴの皮むきができるようになってほしい」と話しました。

1月中旬には3回目の「あぐりきっず」を開き、酪農女性部によるアイスクリーム作りを行う予定です。

発育バランスの良い乳牛を導入 畜産農家経営維持緊急支援を利用



耳標と牛体を確認した後、酪農家へ届けられました

JAが北海道のホクレン根室家畜市場から導入した乳牛11頭が12月19日、根室市から約18時間掛けて管内に到着しました。導入牛は20カ月から25カ月の種付された初妊牛で1月下旬から3月中旬に分娩予定。8戸の酪農家へ届けられました。

この導入は当JAが放射能被害対策として今年度、畜産農家に対して行う「畜産農家経営維持緊急支援」を利用したものです。JA畜産販売課の中山淳史課長代理は導入に当って「発育が良く各部位のバランスの取れた選畜に注意した」と話しました。

12月の乳牛の導入は12月4日に15頭、6日に6頭、19日に11頭の計32頭となっています。

ふるさとの味と香りを楽しんで 大東うぐいす便出発式



ふるさとの味と香りを全国に届ける大東町の「大東うぐいす便」の第1便の出発式が12月7日、大東ライスセンター前で行われました。大東観光物産協議会の千葉政吾会長をはじめとする出席者の代表によるテープカットで出発を祝いました。

大東町のリンゴ、漬物、お正月用のもち、なたね油、山豆丁ジュースを詰め合わせた田舎コース、自然な食卓コース、お歳暮コースなど全15コース。33回目となる今回は、全国から844セットの申し込みがあり、協議会関係者らが箱詰め作業を行いました。

2回目の発送は12月21日に行われ、全国へふるさとの味が発送されました。

仮設住宅でつきたて餅を振る舞う JAいわい東女性部



JA女性部は12月20日、東日本大震災復興支援活動で千厩町、藤沢町、室根町にある仮設住宅など270世帯に、つきたてののし餅を振る舞いました。のし餅は、同日早朝から女性部員26人がもち米（ヒメノモチ）120kgをつき、500gずつに袋詰めにしたものです。

千厩仮設住宅団地では120世帯に女性部千厩中央支部の小野寺美智子支部長ら3人が「私たちが心を込めてついた餅なので、味わってみてください」と、住民にのし餅を一つずつ手渡しました。餅を受け取った60代女性は「餅は大好きなので、きな粉を掛けてあたたかいうちに食べたい」と笑顔を見せました。

女性部の佐藤幸子部長は「これからも女性部員ならではの支援をしていきたい」と話しました。

一関市東山町松川字台

小野寺 瞳さん (35)

Hitomi Onodera

1977年、群馬県前橋市生まれ。父親の仕事は転勤が多く、大阪府や石川県、宮城県など5、6年おきに引越しが続いた。25歳の時に一関市東山町松川に嫁ぐ。3人の子どもに恵まれ松川保育園児の母親らで組織する松川地区母親クラブで会長を務めるなど、持ち前の明るさで地域に馴染むのは早かった。母親仲間4人で「キャッピー・カンパニー」というミニグループを立ち上げ、JA介護福祉センターいわいの丘で介護職員として勤務する傍ら、エコをテーマにキャラクターを使いながらの紙芝居を地元の保育園や小学校で上演する活動を行っている。



Profile

●エコキャップ運動の展開

「普段そのまま捨てているペットボトルのキャップ。これって何かに役立つのではないか」と思い調べたところ、回収したペットボトルのキャップの益金をポリオワクチンの購入費に充てるという『エコキャップ運動』を知りました」

松川保育園に通う園児の母親らで組織する松川地区母親クラブでは、瞳さんが会長を務めていた2010年から、エコキャップ運動の取り組みをスタート。同園と松川小、松川公民館にキャップ回収用ボックスを設置し、同年の7月から10月で約1万6千個(約40%)を回収。3カ月の活動成果は、ポリオワクチン20人分にもなった。

「ただエコキャップ運動するだけじゃ面白くない。せっかくならんなら、もっと子どもたちが親しみやすくなるようにキャラクターを作ってみようよ」と夢が膨らんだ。キャラクターを作るのなら、そのキャラクターを使って紙芝居がなかなかやってみたいね」

●子どもたちに楽しくエコを

瞳さんたちはキャラクター作りに取り掛かり、エコをテーマにしたシンボルキャラクターの「キャッピー」が誕生した。紙芝居は、東山和紙を利用し、絵を得意とする会員の千葉悦子さんが作画。ストーリーは瞳さんが考えた。同年11月には同園の生活発表会の場で、園児や保護者に地球温暖化やエコについてわかりやすく紹介する紙芝居を上演した。趣旨に共感した会員の大川由美さんと

楽しさと喜びが
私たちの原動力



阿部寛子さんが色塗りを担当し、4人のメンバーでエコを広める活動をするキャッピー・カンパニーのミニグループを立ち上げた。毎年キャラクターと紙芝居を1作品ずつ増やし、現在は4作品目に取り掛かっている。

●活動を広げていきたい

4人とも主婦であり仕事をしながらの活動で、材料費なども自分たちで出し合っているが、「作る楽しさと上演する喜びは、何物にも代え難い」という。楽しく活動する一方で、瞳さんたちには戸惑いもあった。

「素人の私たちなので、環境やエコについてネットで調べたり本を見たりして勉強しながらも、もしかして間違ったことを教えてないよね。素人の私たちがみんなの前でやってもいいのかな」という不安もありました」

しかし、上演していると子どもたちが楽しみながら真剣な眼差しで見られる。その姿を見ると瞳さんたちはより一層、準備や勉強に身が入るといふ。

「子どもたちは紙芝居や絵本のように物語で伝えることで印象付き、覚えていくと思う。今後はエコだけでなく違ったテーマも織り交ぜながら、絵本を作ったり、他の地域でも活動してみたいですね。私たちの時間や都合がつけば出向きたいです」

忙しい合間を縫って活動を続ける母親たちの原動力は、楽しさと喜び。自ら活動を楽しむ姿勢は笑顔の輪を呼び、キャッピー・カンパニーの活動はまだまだ広がりを見せるだろう。

私の一品
My Favorite Item



キャッピーと愉快的仲間たち

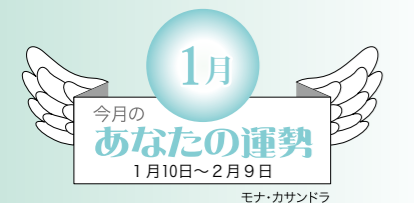
瞳さんたちと活動をともにするマスコットキャラクター。左上が「キャッピー」。その右隣から「デュース」、「ユース」、「サイコー」3キャラ合わせて「トリオンR」。左下から「トリオン」と「フワー」。キャッピーは1番最初に誕生したエコキャップ運動のシンボルキャラクター。トリオンRは第2のキャラクターでリサイクルの3R「リデュース、リユース、リサイクル」をもじった。トリオンとフワーは第3のキャラ。森の妖精をイメージしたもので、それぞれ木(ツリー)と花(フラワー)がモチーフ。

私の一品
My Favorite Item



ハンドベル

「やってみたい」と思い2年前に購入したハンドベル。全部で20音。1人で演奏する時は机の上に置いた状態で帽子のところを叩くと鳴るタッチ式。昨年暮れには介護福祉センターの同僚3人で特訓し、いわいの丘クリスマス会&忘年会で利用者に披露。坂本九の「見上げてごらん夜の星を」と東日本大震災の復興支援ソングの「花は咲く」の2曲を演奏した。



牡羊座 3/21~4/19
【全体運】意地っ張りになりやすい。素直に周囲の意見を聞き入れた方が好結果に。金銭面は衝動買いに気を付けて【健康運】同じ姿勢を続けず、適度に動く必要あり【幸運を呼ぶ食べ物】ホタテ

牡牛座 4/20~5/20
【全体運】アクティブに動き回れる期間。やってみることに果敢に挑戦を。ダンスやスポーツを楽しむのも良い刺激に【健康運】リフレッシュには体を動かすのが一番【幸運を呼ぶ食べ物】水菜

双子座 5/21~6/21
【全体運】あれこれ考え込んでしまう傾向があるので、気楽に構えて。深刻にならず、笑い飛ばしてしまうのが開運の鍵【健康運】楽しくスポーツに励めそう。ぜひ運動を【幸運を呼ぶ食べ物】伊予カン

蟹座 6/22~7/22
【全体運】うまくいっているときはいいけれど、ささいなことですみずきやすい時期。くよくよせず開き直った方がラッキー【健康運】冷えは万病のもと。万全な対策を忘れずに【幸運を呼ぶ食べ物】キンメダイ

獅子座 7/23~8/22
【全体運】心理的に不安定になりやすい暗示。ネガティブな発想はやめて、プラス思考を。リビングに花を飾ると運氣好転【健康運】焦って行動してけがをしないよう、注意【幸運を呼ぶ食べ物】甘エビ

乙女座 8/23~9/22
【全体運】楽しいことに縁あり。遊びに誘われたら、気軽に参加してみよう。気の合う仲間たちと新年会や旅行をするのも◎【健康運】暴飲暴食は控えること。胃腸ケアが大事【幸運を呼ぶ食べ物】シジミ

天秤座 9/23~10/23
【全体運】ビリビリして、つまらない口論を招きがち。すぐ反論せず、深呼吸で心を静めて。運を呼ぶには丁寧な清掃が吉【健康運】体調良好。軽く動き、適度な気晴らしを【幸運を呼ぶ食べ物】納豆

蠍座 10/24~11/22
【全体運】性格の良い部分をアピールでき、人気アップ。新たな出会いに恵まれるはず。人気スポットに出掛けるのも幸運【健康運】無理せず、十分な休息で疲労を解消して【幸運を呼ぶ食べ物】芽キャベツ

射手座 11/23~12/21
【全体運】リラックス気分で過ごせる安泰期。やるべき作業を済ませたら、プライベートを満喫して。好きなことに集中を【健康運】小まめに動けば、心身ともに良い影響が【幸運を呼ぶ食べ物】野沢菜

山羊座 12/22~1/19
【全体運】自分に自信が持て、何にでも意欲的に取り組めそう。未体験分野にも果敢にチャレンジを。ドライブもお勧め【健康運】運動不足で体重増を招きがち。動くこと【幸運を呼ぶ食べ物】おから

水瓶座 1/20~2/18
【全体運】強引な振る舞いに気を付ければ、ちょっとした喜びがたくさん得られる予感。持ち前のサービス精神を発揮して【健康運】オーバーワーク注意。のんびり過ごして【幸運を呼ぶ食べ物】こんにゃく

魚座 2/19~3/20
【全体運】対人運に恵まれている月。一人で行動するより、グループで動いた方がうれしい発見が多いはず。相談にも最適【健康運】規則正しい生活を、お酒の飲み過ぎは×【幸運を呼ぶ食べ物】ナガイモ

【モナ・カサンドラ プロフィール】
占いを学術的に解析する「ルネ・ヴァン・ダール研究所」の研究生となり、占星学のロジックを徹底的に解読・探究。コンピューターによるホロスコープ作成の道を開いた。現在は執筆活動をはじめ、さらなる占星の研究を重ねている。
ルネ・ヴァン・ダール研究所 http://www.rene-v.com/



成長の過程に
触れられる
よろこび



熊谷祐美子さん(24)
大東町大原字立町

「子どもの成長の過程に触れられることがうれしいです」と話す祐美子さん。興田小学校で、すこやかサポーターとして非常勤講師を務めています。「子どもが好きなので子どもと関われる仕事がしたい」と、地元高校を卒業後、小学校の教員を目指し北海道の釧路にある大学に進学しました。

「知らない土地で不安でしたが、九州や関東など全国から同じ志を持った人たちとの寮生活に交友が深まり、かけがえない経験でした」と話します。幼なじみで同じ大学に通い、北上市で教員をしている親友とは、よく遊んだり相談したりしています。

「今、ピアノに夢中です。卒業式に向けて、家で楽譜を見ながら校歌をうまく弾けるように特訓中です」と笑顔を見せます。清楚な雰囲気を見せる一方で祐美子さんは、中学・高校とバトミントン部に所属。体を動かすことが好きなので、大原中学校の夜間練習に参加し一緒に汗を流しています。

So~JA*E~JA コーナー Vol.26

【JAいわい東とJAいわて南の共通イベントの紹介】



コーディネーターを中心に談笑する(右から)鈴木、千葉、宇部、勝部の4氏

主要機関代表者で新春座談会

一関ケーブルネットワーク企画による「平成25年新春座談会」の収録が12月5日、一関市の世嬪のクラストンで行われました。一関市の勝部修市長、一関商工会議所の宇部貞宏会頭、JAいわい東鈴木昭男組合長、JAいわて南千葉長吉組合長が出席して、平成24年の振り返り、25年の抱負を語りました。

鈴木組合長は24年について「椎茸農家が非常に忙しい毎日を送っている。明るい話題としては小菊を出荷している広島市から感謝状をいただいた。生産意欲が向上するのではないかと語りました。25年の抱負は「両JAの合併についてはそのあり方を行政と一体になって考えていく。地域のさらなる振興をすすめていきたい」と語りました。

千葉組合長は「農畜産物の風評被害は続いているが、以前より回復した部分もある。全国肉牛枝肉共励会での名誉賞受賞で、生産者の雰囲気も良くなってきたのでは」と24年を振り返りました。25年については「TPPや原発など様々な問題が山積みではあるが、農業を安定的に継続できるよう、環境作りに努める」と抱負を述べました。

わが家のBoss

室根町折壁字新館前

- 小山 姫夏ちゃん (7)
- 桜々羽ちゃん (4)
- 凌聖くん (1)

【家族紹介】お父さん：知弘さん お母さん：恵さん
おじいさん：武男さん おばあさん：幸子さん
ひいおじいさん：七男さん ひいおばあさん：みさださん おばさん：由紀子さん



表紙のボクたち、ワタシたち

子どもたちへ

- お父さんより まわりの人から親しまれる人に!
- お母さんより いつまでも笑顔でいてください。
- おじいさんより 丈夫で、明るく、元気に!
- おばあさんより きょうだい仲良く、優しい子になってね。

姫夏ちゃん、室根東小学校に通う1年生。よく女の子の絵を描いたりして遊んでいます。「こんな洋服着せたら似合うんじゃない?」と、友だちとワッツシヨウエック!やはり女の子の子ですね。折り紙が得意で鶴やかぶとをサリリと折ってくれました。

桜々羽ちゃんは、浜横沢児童館の年中さん。同児童館は昨年の9月から上折壁児童館で釘子保育園とで合同保育をしています。「お友だちといっしょにできたよ」と話してくれました。家ではお姉ちゃんと段ボールを使ってミニハウスを作ったり、動物を作ったりして遊んでいます。

凌聖くんはいつもにっこり!12月で1歳になりました。7カ月で立つようになり、いまでは自由に歩けるようになりました。これからの成長が楽しみです。



仲良くイチゴ栽培をする千葉さん夫婦

思い出の一枚

No.177

千葉 秀子さん(71) 川崎町薄衣字上巻



我が家でイチゴ栽培を始めた昭和46年頃、10㎡当たり200万円を突破したということで農業新聞に掲載された時の写真です。

葉タバコ栽培からイチゴ栽培に切り替えて、ハウス3棟で栽培しました。保温資材を使ったりした温度管理で、次から次へと花が咲くようにして収量アップに家族一丸となって取り組みました。2年目には、大きなイチゴを作る栽培方法により旧川崎村で一番の売上になりました。ミツバチの箱を運ぶ途中で蜂に刺されたり、ハウスにタヌキやヒヨドリが入ったりしてハウス中を追いかけたまわしたこともあります。今ではいい思い出です。

あれから30年経った平成11年、「かにばつと」をメインにした「農家レストランぬくもり」を開業。現在、満13年になります。71歳の私は、やめることもできずに歳も歳だけに悩んでいたところ、「技術を伝承したい」と二人の若い研修生が入るとい最高のチャンスにめぐまれました。元気をもらいながら毎日忙しい日々を送っている今日この頃です。

いわい東米だより

1月号

平成 24 年産米の買入検査状況について

平成 24 年産米の買入は、12 月 26 日現在、196,494 袋／30kg が終了し、出荷申出数量（契約数量）に対する買入検査数量は 98.5% の実績となりました。

平成 24 年産主食用米買入検査実績一覧

(単位：袋／30kg)

| 地 区 | 出荷申出数量 | ひとめぼれ | あきたこまち | その他 | 買入数量合計 | 申出数量対比 |
|-----|---------|---------|--------|-------|---------|--------|
| 千 厩 | 50,578 | 46,546 | 4,289 | 267 | 51,102 | 101.0% |
| 藤 沢 | 44,358 | 42,970 | 524 | 429 | 43,923 | 99.0% |
| 大 東 | 51,470 | 44,486 | 3,099 | 1,605 | 49,190 | 95.6% |
| 東 山 | 18,371 | 17,371 | 511 | 27 | 17,909 | 97.5% |
| 室 根 | 18,738 | 6,848 | 13,401 | 605 | 20,854 | 111.3% |
| 川 崎 | 15,905 | 13,243 | 24 | 249 | 13,516 | 85.0% |
| 合 計 | 199,420 | 171,464 | 21,848 | 3,182 | 196,494 | 98.5% |

*上記の「その他」の数量は、ササニシキ・トヨニシキ・吟ぎんが・どんぴしゃり・もちなどの品種合計です。

放射能対策チームからのお知らせ

岩手県産食品の安全性情報について

県等の検査体制

- 農林水産物：国の指針に沿って県が策定した「県産農林水産物の放射性物質濃度の検査計画」等に基づき、県内で生産（収穫・漁獲）される農林水産物の主な品目について、主要産地市町村等を対象にモニタリングを実施しています。
 - 流通食品：食品衛生法に基づき食品衛生監視員が収去検査（食品関係施設から食品等を無償で持ち帰り検査）を行っています。
- ※このほか、各市町村や産地直売所、卸売市場等においても自主的に検査を行っています。

平成 24 年 4 月から 11 月の岩手県産食品（農林水産物、流通食品）の放射性物質濃度の検査結果の概要
 検査総件数 14,832 件のうち、14,578 件（98.29%）は国の基準値以下で、国の基準値を超えたものは 254 件（1.71%）でした。
 （平成 24 年 12 月 10 日発表 岩手県ホームページより抜粋）
 環境放射能に関する岩手県の情報は、岩手県ホームページ <http://www.pref.iwate.jp> に掲載されています。



12月6日

最高販売額の血統構成

雌 ～父：百合茂、母の父：安福久、祖母の父：平茂勝 去勢 ～父：茂洋、母の父：勝忠平、祖母の父：菊谷

県南子牛市場

| 営 農 センター | 雌 | | | | 去勢 | | | | 合計 | | |
|----------|----|-----|-----|---------|-----|-----|-----|---------|-----|---------|--------|
| | 頭数 | 高値 | 安値 | 平均価格 | 頭数 | 高値 | 安値 | 平均価格 | 頭数 | 平均価格 | 前回比(%) |
| 千 厩 | 37 | 565 | 286 | 423,973 | 38 | 659 | 312 | 510,770 | 75 | 467,950 | 105.0 |
| 藤 沢 | 4 | 448 | 350 | 400,575 | 15 | 607 | 274 | 484,190 | 19 | 466,587 | 111.8 |
| 大 東 | 31 | 648 | 339 | 445,776 | 36 | 659 | 290 | 523,658 | 67 | 487,623 | 101.8 |
| 東 山 | 5 | 581 | 441 | 477,540 | 11 | 644 | 411 | 537,791 | 16 | 518,963 | 110.1 |
| 室 根 | 13 | 525 | 315 | 421,535 | 16 | 683 | 383 | 529,791 | 29 | 481,262 | 105.7 |
| 川 崎 | 3 | 455 | 393 | 430,500 | 3 | 660 | 580 | 607,950 | 6 | 519,225 | 110.4 |
| 合 計・平均 | 93 | 648 | 286 | 432,984 | 119 | 683 | 274 | 518,824 | 212 | 481,167 | 104.7 |

(単位：円、ただし高値・安値は千円) 税込

和牛枝肉 販売成績

12月

| 格付 | 雌 | | | 去勢 | | | 上物率 (格付4等級以上) | |
|-------------|--------|-------|--------|---------|-------|--------|------------------|-------|
| | 枝重(kg) | 単価(円) | 販売額(円) | 枝重(kg) | 単価(円) | 販売額(円) | | |
| J A いわい東販売分 | 5等級 | 405 | 2,137 | 865,540 | 498 | 2,224 | 1,108,052 | 84.4% |
| | 4等級 | 394 | 1,899 | 747,304 | 462 | 1,926 | 890,499 | |
| | 3等級 | 376 | 1,691 | 635,885 | 471 | 1,662 | 782,643 | |
| | 販売頭数 | | | | | | | 109頭 |

J A いわい東集荷月間最高販売牛 血統紹介

- *雌の部
安茂勝 × 菊谷 × 糸晴波
A 5 No.8 496 kg 2,155 円
- *去勢の部
美津照重 × 平茂勝 × 北国 7 の 8
A 5 No.9 588 kg 2,105 円

JAいわい東 営農・畜産情報

このコーナーでは、稲作・園芸・野菜・畜産などに関するさまざまな情報を紹介します。

安全なシイタケを安心して食べて!

学校給食に菌床生シイタケを提供
清田小で J A 役職員と児童が会食会

子どもたちに安全・安心な一関産のシイタケを食べてもらおうと、J A は 12 月 6 日、千厩町の千厩学校給食センターに菌床生シイタケを無償で提供しました。J A の鈴木昭男組合長らと児童が給食の会食を行い、風評被害で価格が低迷している菌床生シイタケの安全性をアピールしました。

J A の佐藤専務(左)が千厩学校給食センター小野寺洋一所長にシイタケを手渡す



シイタケ入りコンソメスープをおいしく頂きました

提供したシイタケ 13kg は、大きく切って「シイタケ入りコンソメスープ」として同町の 8 小中学校 1,115 食分の給食に出されました。

J A の鈴木組合長と J A 職員ら 4 人が清田小学校を訪れ、5、6 年生の児童 15 人と一緒に給食を味わいました。J A 園芸課の小野寺通匡調査役がシイタケの特性や安全性、選び方、食べ方を説明。「シイタケ農家は『たくさんの人に食べてもらいたい』と毎日、安全なものを作る努力をしている。一関市の生シイタケは検査をして安全と認められたものだけが、お店で売られているので、ぜひ手にとって味わってほしい」と話しました。

同給食センターの高木まゆみ栄養職員がビタミン B やビタミン D などの豊富なシイタケの栄

養について指導しました。千葉綾太さん(5 年)は「肉厚で弾力があって、食感がいい」。千葉飛鳥さん(6 年)は「シイタケの選び方がわかった。これからも一関産のシイタケをたべていきたい」と感想を話しました。

鈴木組合長は「原発事故後、生産者も消費者も消費に不安を感じている。しっかり検査して安全なものであることを子どもたちが理解し、それを家庭に伝えて食べてほしい」と話しました。菊池香南子校長は「地域で作った食材が自分たちの体に入っていることを実感して、農家をはじめ、いろんな方に支えられていることを理解し、食べることへの感謝の気持ちをもってほしい」と話しました。

J A 職員がシイタケの特性を指導



シイタケについて学びJA役員と味わった給食の会食会

Thank you! お便り ありがとう

「もうつくつ寝る〜とお正月」待っているのは孫たちだけで、おじいちゃんおばあちゃんにとっては何かと大変です。(川崎町・Yさん)

エコ湯たんぽを利用して、ポットの残り湯を厚地のペットボトルに入れたもの。最初に水を2ℓ入れ、次にお湯を入れて蓋をきちんと締め、布団の中に入れて使っています。朝方まで効果が、あり暖かい布団の中で寝ています。(大東町・Oさん)

人間ドックで運動不足が指摘されたのを機会に、プールに行くことになりました。また、水に顔をつけるのがやっとなのですが、60過ぎの手習いも楽しいですよ。(東山町・Sさん)

自分の希望の学校に入学した孫。就職がほぼ決まったとうれしいうらやまに「頑張ったね」とほめてあげました。(藤沢町・Cさん)

母が倒れて、横目で見ていた農作業をすることに大変な1年でしたが、周りの人たちが助けられ、大根、白菜が収穫できるとうれしものです。農業が好きになりました。(大東町・Uさん)

ふたご座流星群を見るために寒さをこらえて庭に立ち空を見ていました。1つ2つ... 10分や2つ3つの流星を見ました。瞬間だったので願いごとを話す暇もありませんでした。(室根町・Yさん)

末っ子の修学旅行のお土産で宇治茶、京漬物、八ッ橋、お守り、バラエティに京都をたくさん満喫できました。(大東町・Aさん)

農協出荷の大豆栽培をしています。天候のせい少し出来が悪かったのですが、少しでも良い大豆を出そうと思いい、毎日選別を頑張っています。(藤沢町・Kさん)

例年飛来する白鳥が今のところ見えません。田んぼで群れをなす時々かん高い声を出す姿が見れず寂しいです。(室根町・Oさん)

平成25年度に新しい小学校がスタートします。摺沢小、波民小、曾慶小それぞれ閉校式に向け、準備が進んでいるようです。どの学校も100年以上の歴史のある学校です。(大東町・Sさん)

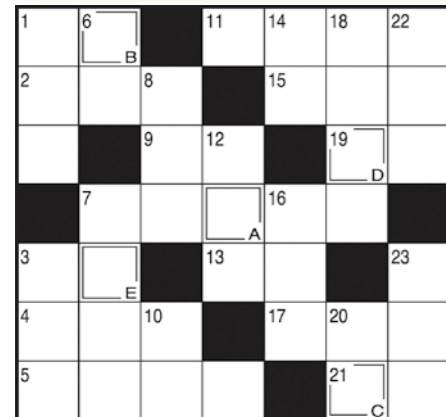
体力づくりにウォーキングだけでも歩くんですが、道路が凍って思っように足が進みません。(大東町・Mさん)

干し柿作り、大根、白菜の漬物、大掃除、年賀状... 次々と仕事はあるものですね。(藤沢町・Sさん)

選挙も終わり新布陣が始まる国会。何にせよ景気が良くなり暮らしやすい日本になってほしい。(室根町・Sさん)

クロスワードパズル 二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか?

正解者の中から10名の方に『図書カード(500円券)』または『ガソリン券(500円券)』のいずれかを進呈いたします。



- タテのカギ**
- 燃えるごみの日に 物を出した紙幣や硬貨を入れます
 - フランス・パリの観光名所、凱旋門
 - 風車と木々の国
 - テニスのラケットに張るもの
 - 酒をほどよく温めること
 - 尾 付きのタイで祝う
 - タカによく似た大きな鳥
 - まきをくべて暖を取ります
 - 童宮城へ行った 太郎
 - 梅干しを見ると湧く人も
 - 重箱に詰めて正月に食べます
 - 頭の上から潮を吹く生物
- ヨコのカギ**
- 鍋料理に入れてもいい鳥
 - 元日に 状が届いた
 - 料理を載せます
 - 15世紀、ペルーで栄えた 帝国
 - よそ行きではない服
 - 正月にボチ袋に入れて用意します
 - 刀の手で握る部分
 - コイやフナ、イワナなど
 - 15世紀、京都で起きた応仁の乱
 - 手紙や電話、メールなどで届けられます
 - 小屋のこと
 - 並べ 福神
 - とげのある美しい花

解答と当選者

| | | | | | | | | | | |
|---|---|----|----|---|----|----|----|---|----|---|
| 1 | ホ | 5 | オ | 6 | ブ | ク | 14 | ロ | 21 | ヨ |
| 2 | キ | ン | 15 | ウ | モ | ウ | | | | |
| 3 | オ | ビ | ド | メ | チ | チ | | | | |
| 4 | オ | キ | ジ | エ | ツ | エ | | | | |
| 5 | ミ | ツ | 13 | リ | キ | 20 | テ | ン | | |
| 6 | ソ | ナ | 10 | エ | 12 | ア | シ | | | |
| 7 | カ | 11 | ア | ラ | イ | オ | ケ | | | |

12月号の答えは「オオソウジ」でした。当選者は次の方々です。

タテのカギ

- 岩 万里子さん(千歳町)
- 川 加奈子さん(藤沢町)
- 及 千 葉 みち子さん(藤沢町)
- 三 浦 かつ子さん(藤沢町)
- 熊 谷 優 衣さん(藤沢町)
- 小 島 久美子さん(大東町)
- 松 本 ヨウ子さん(大東町)
- 歌 盛 子さん(大東町)
- 奥 田 那須野 もも子さん(東山町)
- 奥 田 浩 司さん(室根町)

ヨコのカギ

- 鍋料理に入れてもいい鳥
- 元日に 状が届いた
- 料理を載せます
- 15世紀、ペルーで栄えた 帝国
- よそ行きではない服
- 正月にボチ袋に入れて用意します
- 刀の手で握る部分
- コイやフナ、イワナなど
- 15世紀、京都で起きた応仁の乱
- 手紙や電話、メールなどで届けられます
- 小屋のこと
- 並べ 福神
- とげのある美しい花

応募方法

官製はがきの裏に
 ①クイズの答え ②身近な話題や本誌へ一言 ③希望のプレゼント ④あなたの住所、氏名、年齢 をご記入の上、
 〒029-0803 一関市千歳町千歳字下駒場283-1 JAいわい東 企画課
 までお送りください。
 ●ご応募はFAX(52-5213)、Eメールでも受け付けます。
 Eメールアドレス waiwai@jaiwate.or.jp
 締切日 平成25年1月25日(当日消印有効)
 皆さまからのご応募お待ちしております。

とびくす ~JA介護福祉センターから~

デイサービスセンター「いわいの丘」で忘年会

デイサービスセンターで1年間の感謝をこめ、忘年会を開催しました。職員全員が工夫を凝らして、ハンドベル演奏、二人羽織、腹話術、歌や踊りなど盛りだくさんの内容で利用者さんに楽しんでいただきました。



デイサービスセンターでコンサート



介護サービスに関するご相談・お申し込み・お問い合わせは

JA 介護福祉センター
いわいの丘
 ☎52-5668

広島県出身の「唄うたい・カワムラ」さんがギターとウクレレで弾き語り、なじみのある「ふるさと」を利用者さんと一緒に歌い楽しみました。

いわいの里の 女性部・青年部 Vol.21 JA YOUTH

このコーナーでは、女性部・青年部活動を紹介いたします。

上々の釣果! カレイ釣大会

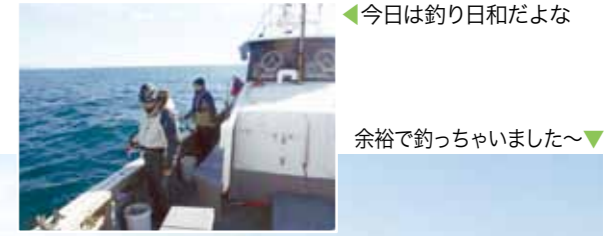
JA室根青年部

JA室根青年部は活動の活性化や他業種との交流、新規部員の獲得を目的に11月25日、仙台湾大型漁礁でカレイ釣大会を開きました。

今年で11回目となる釣大会は、青年部員や他業種の方など20人が参加し、塩釜港を午前7時に出船。波も穏やかで1人平均30枚という上々の釣果となりました。今回初めて参加した女性2人も、20枚前後釣り上げる大健闘を見せました。

競技はカレイの総枚数で順位を決定。優勝は前回に続き小山晃弘さん(58枚)、大物賞は42cmのイシガレイを釣り上げた芳賀慎也さん、外道賞はかわいいイイダコを釣り上げた千葉勇太さんでした。

最後に、藤代昭文部長より「震災後、津波の恐怖や堤防の破損、遊漁船の減少により釣りをする人が減少している。沿岸被災地へ出向き釣りをすることも復興のお手伝いとなる」と述べ大会を締めくくりました。



◀今日は釣り日和だよな

◀余裕で釣っちゃいました~▶



▶今年も優勝しちゃったと小山さん(中央)



組合員各位

平成24年度総代選挙は、平成24年11月26日の総代候補立候補・推薦受付期限日において、全選挙区とも、総代候補者数が選挙する総代の定数内となりましたので、無投票により当選人が定まり、下記の通り新総代が就任(就任日：平成24年12月18日) 致しましたことをご報告致します。

住所・敬称略 順不同 () は女性総代数

千厩選挙区28名(3)

Table with 2 columns: Candidate Name, Position. Includes names like 畑山 芳三, 小野寺 春治, 菅原 光太郎, etc.

小梨選挙区30名(3)

Table with 2 columns: Candidate Name, Position. Includes names like 菅原 一人, 小野寺 彰, 熊谷 栄世, etc.

奥玉選挙区31名(3)

Table with 2 columns: Candidate Name, Position. Includes names like 千葉 文彦, 熊谷 和雄, 熊谷 栄世, etc.

藤沢選挙区68名(6)

Table with 2 columns: Candidate Name, Position. Includes names like 藤野 秀樹, 及川 潔, 菅野 富彦, etc.

黄海選挙区30名(3)

Table with 2 columns: Candidate Name, Position. Includes names like 遠藤 春雄, 千葉 輝喜, 千葉 俊雄, etc.

奥田選挙区48名(5)

Table with 2 columns: Candidate Name, Position. Includes names like 今野 啓一, 小野寺 幸一郎, 秦野 正悦, etc.

大原選挙区37名(4)

Table with 2 columns: Candidate Name, Position. Includes names like 熊谷 文也, 小野寺 英世, 佐藤 功衛, etc.

大東選挙区75名(9)

Table with 2 columns: Candidate Name, Position. Includes names like 中沢 泰, 中澤 逸男, 小島 寛一, etc.

東山選挙区68名(7)

Table with 2 columns: Candidate Name, Position. Includes names like 村上 力勝, 小山 栄昭, 金野 伸, etc.

室根選挙区60名(6)

Table with 2 columns: Candidate Name, Position. Includes names like 小野寺 武一, 小野寺 章, 伊藤 文雄, etc.

川崎選挙区45名(5)

Table with 2 columns: Candidate Name, Position. Includes names like 菅原 ますゑ, 渡邊 啓喜, 小野寺 安治, etc.

総計 520名 (内女性総代54名)

素材のおはなし



クリームチーズ

クリームチーズは、加熱殺菌された生乳と生クリームを乳酸菌で発酵させて作られ、非加熱で柔らかくなめらかなチーズです。パンやベーグルなどに塗ったり、チーズケーキの材料、マッシュポテトに混ぜたりして食べられています。



Let's Cooking

「かぼちやのクリーミーサラダ」 ようかい 千厩町清田字要害 宍戸 和江さん

◀材料▶

- カボチャ…………… 300g
- リンゴ…………… 1/6個
- カシューナッツ…………… 20g
- クリームチーズ…………… 30g
- ツナ缶(小)…………… 1個
- 牛乳…………… 大さじ1
- キュウリ…………… 少々
- 塩・コショウ…………… 少々
- マヨネーズ…………… 大さじ1

いわいの恵みツツキンク

◀作り方▶

- ① カボチャは種と皮を取り電子レンジで5分間加熱する。
- ② リンゴは細かく切り、ナッツも砕く、キュウリは粗みじん切りにする。
- ③ カボチャをフォークでつぶし、ナッツ、リンゴ、キュウリ、ツナ缶、クリームチーズ、牛乳、マヨネーズを入れて混ぜ、塩・コショウで味を調える。

編集後記

▼あけましておめでとうございます。今年は巳年。動物では蛇(へび)が当てはめられています。蛇と言えば、以前の部署に蛇がとにかく苦手な某先輩がいました。一緒に水稻の生育調査に行った時、ひもを蛇と間違えて尋常じゃない逃げ方をしていたのを思い出します(笑)。自分も得意ではありませんが…。▼今年は「蛇足」がない(少しは余計な情報も載るかも!?) わかりやすい紙面づくりを目指したいと思います。皆さまのご意見やご感想、地域のお話・情報などがございましたら、左記連絡先(総務部企画課)まで、ご一報ください。本年も「わ・いわい」のご愛読をよろしくお願ひ申し上げます。(千葉)

JAの概況

(平成24年11月末)

| | | | |
|--------|---------|---------|----------|
| 正組合員数 | 9,205人 | 貯金 | 642.7億円 |
| 准組合員数 | 3,175人 | 貸出金 | 105.7億円 |
| 組合員数計 | 12,380人 | 有価証券 | 89.8億円 |
| 正組合員戸数 | 8,788戸 | 購買品供給高 | 54.8億円 |
| 准組合員戸数 | 1,798戸 | 販売品販売高 | 46.0億円 |
| 組合員戸数計 | 10,586戸 | 長期共済保有高 | 4331.0億円 |
| | | 出資金 | 25.1億円 |